

今回、社会見学の 일환としてセンターに来館した桑名市の小学5年生のみなさんが、「食品ロスをへらそう」の講座を受講しました。この講座は、スーパーマーケットや家庭から廃棄されている食品の現状を知り、なぜ大量の食品が捨てられるのか、食品廃棄物を減らすためにはどうしたらよいか、を学びあいます。

食品ロスをへらそう

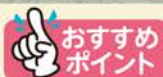
「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。講座の最初に、家庭から食べ物が大量に捨てられてしまう現状を知ったみなさんは「もったいない!」と、とても驚いたようでした。

そこで、実際にごみとして捨てられていた野菜や魚、お菓子などの写真を見ながら、なぜ食べ物が捨てられてしまうのか理由について考えてもらいました。この講座では、一人一人が付箋に自分の意見を書き出して、グループごとにまとめて発表します。

色々な質問に対して、思いついたことをどんどん書いていきます。



こんなにたくさんの意見ができました。



おすすめポイント 付箋に書き出すことで色々な考え方があがることに気が付きます



盛り上がります!!

付箋の意見をもとにグループ全員で話し合い!

最後に、食品ロスを減らすために自分にできることを考えて、まとめたことをグループごとに発表してもらいました。「食べ残しをしない」「期限を確認する」「計画的に買い物をする」などすぐに出来ることや、家族と取り組めることなどたくさん考えてくれました。発表する時に、自分たちの意見を自信を持って発言している姿がとても印象的でした。



施設見学について

展示ホールには、「地球温暖化」「水環境」「ごみ」「森林」「生物多様性」「四日市公害」の6つのコーナーがあり、ワークシートの答えを探しながら見学をしました。

食品ロスをへらそう

対象 / 小学5年生～大人

人数 10～40名程度 **所要時間** 60～90分 ※中学生は50分実施可

- 内容**
- ①家庭から食べ物が大量に廃棄されている現状を知り、なぜ捨てられるのかを考えます。
 - ②グループごとにスーパー、コンビニ、飲食店などに分かれ、どのような食品が廃棄されているのかを話し合います。
 - ③食品が廃棄物にされる原因や、食品廃棄物を減らすために何ができるのかについて、付箋を使い話し合います。
 - ④意見交換を行い、「自分」にできること見出します。

教科との連携 社会、家庭

SDGs



社会見学利用について

- 対象** 小学生～高校生
- 人数** 100名程度まで
※施設見学のみ場合は40名程度まで
※人数が多い場合はご相談ください
- 料金** 無料
- 申込** 原則1ヶ月前までに
お申し込みください。
※10月～11月は社会見学の多い時期です。
早めのお申し込みをお勧めします。

体験学習 **施設見学(ワークシート)** **昼食OK**

※お部屋で食事することができます

環境学習プログラムについて、詳しくはこちらをご覧ください

